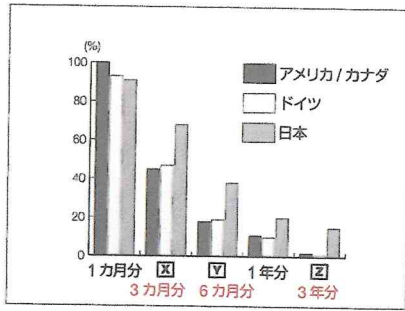




1 In recent years, the idea of ordinary people traveling to space has become a widely talked-about topic. Overall, interest in traveling to space is very high among people living in the U.S., Canada, Germany and Japan. Surveys show that around 60% of Americans said they would like to travel to space. About 70% of all Japanese said the same, a number that reaches 80% when just counting people under 40. Similar numbers were found for Germany and Canada. However, how much are people willing to pay for this opportunity?

意見調査結果

「宇宙へ行くために、給料のどれくらいを払うつもりがあるか？」



2 People who said they wanted to go to space were asked, "How much of your salary would you pay?" The graph shows a comparison of their responses. When asked if they would pay one month's salary, almost all Americans and Canadians who wanted to go to space said yes. Just over 90% of Japanese and Germans said yes. As expected, the numbers get much smaller as the payment increases, with almost no Americans, Canadians and Germans saying they would pay three years' salary. People from these three countries were roughly even on the other amounts: around 45% for three months' salary, just under 20 percent for six months', and just over 10 percent for one year's. However, Japanese people were much more willing to spend their hard-earned money to take that journey. A surprising 15% would pay three years' salary to travel to space. This is one example of how Japanese consumers don't mind spending lots of money to make their dreams come true. This can likely be explained based on social trends in Japan.

選択肢の正誤を素早くスキャンする

問1: 文章からの何の情報がわかるか。

【文章】4～5行目

「すべての日本人の約70%が宇宙に行きたいと言ったが、40歳未満の人々だけを数えたときには80%に達する数値」

これが言い換え

① 「より若い日本人の方が、宇宙に行くことにより興味がある」

グラフの要素を確定する

問2: グラフのYが表すのはどの時間の長さか。

【グラフ】

・右に行くほど、宇宙へ行きたい人の割合は減っている。

【文章】11～12、13～15行目

・「支払額が増えるほど、(宇宙へ行きたい人の)数は減る」  
・「アメリカ、カナダ、ドイツの人々の数はほぼ同じで、6カ月分では20%弱」

よって、Yは①。

筆者の意図を文章から推測する

問3: 筆者は日本人についてどう思っていると考えられるか。

【グラフ】

・3年分の給料を払っても宇宙旅行をしたいという人の割合が、日本は他の3カ国と比べて突出している。

【文章】18～19行目

・「日本の消費者は、夢を実現させるために大金を使うことをいとわない」

これが言い換え

② 「本当に何かがほしければ、お金を費やすことを恐れない」

続く話題を予測する

問4: 最終段落に続く話題は何か。

【文章】19～20行目

・「これは日本の社会動向に基づいて説明できるだろう」

③ 「日本と他国で考え方が違うことの背景を探る」

訳

1 近年、一般の人々が宇宙旅行をするという考えは、広く語られる話題となっている。概して、アメリカ、カナダ、ドイツ、日本に住んでいる人々の間では、宇宙旅行への関心はとても高い。調査によれば、アメリカ人の約60パーセントが宇宙へ旅行したいと言った。すべての日本人の約70パーセントも同じことを言い、40歳未満の人だけを数えれば80パーセントに達する数だった。ドイツやカナダでも似たような数字が見られた。しかし、この機会のために、人々はいくらなら支払っても構わないと思うのだろうか。

2 宇宙に行きたいと言った人が「給料のどれくらいなら払うつもりか」と尋ねられた。グラフは、彼らの回答の比較を示している。1カ月分の給料を払うつもりがあるかと尋ねられると、宇宙に行きたがっているほとんどすべてのアメリカ人とカナダ

人はイエスと言った。90パーセント強の日本人とドイツ人もイエスと言った。予想された通り、支払い額が増えるにつれて、その数字はずっと少なくなる。3年分の給料を払うつもりがあると行ったアメリカ人、カナダ人、ドイツ人はほとんどいない。これら3カ国の人々は、その他の額についてもおおよそ互角だった。つまり、3カ月分の給料では約45パーセント、6カ月分では20パーセント弱、1年分では10パーセント強だった。しかし、日本人はその旅行をするために、苦勞して手に入れたお金を費やすことを(他国の人々と比べて)はるかにいとわなかった。驚くべき15パーセント(もの人々)が、宇宙を旅行するために3年分の給料を払うつもりだった。このことは、いかに日本の消費者が自分の夢を実現するために大金を使うことをいとわないか、ということの一例である。これは、おそらく日本の社会動向に基づいて説明できるだろう。

問 1 素早い情報検索と正誤判断

What information do we learn from the passage? [ 33 ]

- ① Almost 100% of Americans want to go to space.
- ② Fewer Germans and Canadians overall were interested in going to space.
- ③ Most Americans surveyed would want to spend one month in space.
- ④ Younger Japanese are more interested in going to space.

[ 訳 ] 文章から何の情報かわかるか。 [ 33 ]

- ① ほぼ 100 パーセントのアメリカ人が宇宙に行きたいと思っている。
- ② 宇宙に行くことに興味があるドイツ人とカナダ人は、概して少なめである。
- ③ 調査されたアメリカ人のほとんどは宇宙に 1 カ月滞在したいと思っていた。
- ④ 日本人はより若い人の方が宇宙に行くことに興味がある。

▶ 選択肢の内容が文章のどのあたりに示されているか、文章全体から素早く検索し、正誤を判断する。

**選択肢の研究**

- ▶ ① //.3 ~ 4、「アメリカ人の約 60 パーセントが宇宙に行きたいと言った」とあるので、不一致。グラフの分母が「宇宙に行きたい人の数」であることに注意する。
- ▶ ② //.5 ~ 6 にドイツとカナダに関して「同様の数字 (=他の国と変わらない数字) が見られた」とあり、不一致。
- ▶ ③ 宇宙での希望滞在期間については言及されていない。
- ▶ ④ //.4 ~ 5 に「日本人全体では約 70 パーセント、40 歳未満だけを数えれば 80 パーセントに達する数が同じ(宇宙旅行をしたい)」とあり、より若い人の方が宇宙旅行をしたがっていることがわかる。

問 2 グラフ要素の確定

In the graph, what length of time does “Y” stand for?

[ 34 ]

- ① 2 months            ② 3 months
- ③ 6 months           ④ 9 months

[ 訳 ] グラフ中で、「Y」はどの時間の長さを表しているか。

[ 34 ]

- ① 2 カ月                ② 3 カ月
- ③ 6 カ月               ④ 9 カ月

- ▶ グラフのタイトルは「宇宙へ行くために、どれくらいの給料(何カ月分)を払うつもりがあるか」。
- ▶ 本文で示されている月数は短い順から、1 カ月 (L.10)、3 カ月 (L.14)、6 カ月 (L.15)、1 年 (L.15)、3 年 (L.13)。グラフや文章から月数が増えるに従って、払うと答える人が減ることがわかるので、X = 3 カ月、Y = 6 カ月、Z = 3 年となる。グラフの長さがだいたい合っているかどうか、確認すること。

問 3 筆者の意図の推測

What does the author seem to believe about Japanese people? [ 35 ]

- ① They are much richer than people in other countries.
- ② They aren't afraid to spend money if they really want something.
- ③ They have a lot of savings in the bank.
- ④ They spend money without thinking carefully.

[ 訳 ] 筆者は日本人についてどう思っていると考えられるか。 [ 35 ]

- ① 他の国の人よりもずっと金持ちである。
- ② 本当に何かがほしければ、お金を費やすことを恐れない。
- ③ 銀行に多額の預金がある。
- ④ 慎重に考えずに金を使う。

- ▶ 日本人は宇宙旅行の支払い額が増えても、他国ほど数値が減らない。それに対して第 2 段落後半に筆者の考えが述べられており、それを正しく言い換えた選択肢を選ぶ。

**選択肢の研究**

- ▶ ① 日本人が他国の人より金持ちだとは言及されていない。
- ▶ ② //.18 ~ 19 の「夢を実現するためには大金を使うことをいとわない」の正しい言い換え。be afraid to do は「～することを恐れる、怖くて～できない」という意味。
- ▶ ③ 日本人の銀行預金高についての言及はない。
- ▶ ④ //.18 ~ 19 の don't mind は「気にしない」なのであって、「慎重でない」ということではない。

問 4 続く話題の予測

The last paragraph of this passage would most likely be followed by a paragraph which [ 36 ] .

- ① compares the prices people in the four countries are willing to pay for trips to space
- ② explains the decrease in cost of space travel through technological innovations
- ③ explores the background of the differences in thinking in Japan and other countries
- ④ lists the reasons that more reservations for space travel can be predicted in the four countries

[ 訳 ] おそらく [ 36 ] 段落がこの英文の最終段落の次に来るだろう。

- ① 4 カ国の人々が宇宙旅行に進んで払う金額を比較している
- ② 技術革新を通じた宇宙旅行コストの低下を説明している
- ③ 日本と他国で考え方が違うことの背景を探る
- ④ 4 つの国で宇宙旅行の予約が増えることが見込まれる理由を挙げる

- ▶ 最終段落の内容から次の段落の内容を予測する。最終文に「これは、おそらく日本の社会動向に基づいて説明できるだろう」とある。よって「日本の消費者が夢の実現のためにお金を惜しまないことに対する日本の社会動向に基づいた説明」が続けば自然な流れになる。

**選択肢の研究**

- ▶ ①②④ はいずれも「日本の社会動向に基づいた説明」にならないので、不適。
- ▶ ③「日本と他国で考え方が違うことの背景を探る」は最終文に続く内容として適しているため、これが正解。

語句・表現

- 1.1 recent 「最近の」
- 1.1 ordinary 「ふつうの」
- 1.1 space 「宇宙」
- 1.1 widely 「広く」
- 1.2 talked-about 「それについて語られる、話題の」
- 1.2 topic 「話題、題目」
- 1.2 overall 「概して、全般的に」
- 1.2 interest in ~ 「~に対する興味」
- 1.2 among ~ 「(3つ、3人以上の) ~の間で」
- 1.3 survey 「調査(する)」
- 1.3 around 「およそ」
- 1.4 would like to do 「~したい」
- 1.5 under 40 「40(歳)未満」
- 1.5 similar 「似たような、同様の」
- 1.6 be willing to do 「(ある条件下で) ~しても構わない、喜んで~する」
- 1.7 opportunity 「機会」
- 1.8 salary 「給料」
- 1.9 comparison 「比較」  
< compare 「比較する」
- 1.9 response 「回答、反応」
- 1.11 just over ~ 「~強、~をちょっとだけ超えた」
- 1.11 as expected 「予想された通り」
- 1.12 payment 「支払い(額)」
- 1.12 increase 「増加する」
- 1.14 roughly 「ざっと、おおよそ」
- 1.14 even 「互角の、等しい」
- 1.14 amount 「額、量」
- 1.16 hard-earned 「苦勞して稼いだ」
- 1.18 consumer 「消費者」  
< consume 「消費する」
- 1.18 mind doing 「~することを気にする、嫌がる」
- 1.19 make O do 「Oを~させる」
- 1.19 come true 「実現する」
- 1.19 social trend 「社会動向」
- 問2 length 「長さ」 < long 「長い」
- 問2 stand for ~ 「~を表す」
- 問3 author 「筆者」
- 問3 seem to do 「~するように思える」
- 問3 be afraid to do 「~することを恐れる、恐れて~しない」
- 問3 savings 「(通例複数形) 預金」  
< save 「貯める」
- 問3 carefully 「慎重に」
- 問4 innovation 「革新」
- 問4 explore 「探る、調査する」
- 問4 reservation 「予約」
- 問4 predict 「予測する」

【別冊】復習ナビブック問題 解答

★ 解答の後のカッコは英文素材の出典箇所、⇒は文法項目のナビブック参照ページを示しています。

- 1. ② (第3問 A- 問2 第5文) ⇒ p.26 3
- 2. ① (第2問 B- 問2) ⇒ p.24 1
- 3. ④ (第2問 B- 問3) ⇒ p.26 7
- 4. ③ (第2問 C- 問2-Customer の2回目の発言第1文)
- 5. ② (第3問 B- Kris の発言第1文)
- 6. ① (第3問 B- Lisa の発言第1文) ⇒ p.26 3
- 7. ② (第3問 B- Lisa の発言第6文) ⇒ p.28 3
- 2. 1. (Give) this ticket to whoever needs it.(  
(第2問 A- 問1) ⇒ p.34 7
- 2. (Whether or) not we make it to the concert on time (depends on the traffic.)  
(第2問 A- 問8) ⇒ p.36 2
- 3. (We) should be as financially independent of our parents (as possible.)  
(第3問 B- Kris の発言第3文) ⇒ p.28 4
- 3. ② (英文の訳は第3問 A- 問3 参照)
- 4. ④ (英文の訳は第3問 B- Kim の発言参照)  
【選択肢訳】
- ① 「学生がアルバイトで稼いだお金を賢く使うのなら、アルバイトに問題はない」
- ② 「家庭学習が不足しているにもかかわらず、学生の学力は同じままである」
- ③ 「学力は、学生が携わっているアルバイトとは関係がないと言える」
- ④ 「学生のアルバイトは学校当局によって厳しく制限されるべきである」



問1 条件による情報の絞り込み

Before the musicians come to the hall, the volunteers will 37.

- ① clean the hall
- ② eat lunch
- ③ practice for the concert
- ④ test the sound equipment

**訳** 音楽家たち（楽団）がホールに到着する前に、ボランティアは 37。

- ① ホールの清掃をする
- ② 昼食を取る
- ③ コンサートに向けて練習する
- ④ 音響装置をテストする

**選択肢の研究**

- ▶ ① ホールの清掃はL13より「コンサート終了後すぐに始まる」ので、不一致。
- ▶ ② 昼食はL9「昼食休憩（12:00）」で、楽団到着の後になる。不一致。
- ▶ ③ コンサートに向けての練習は楽団のすること。ボランティアによる「練習」に関する言及もなく、不一致。
- ▶ ④ 音響装置のテストはL7「サウンドチェック（11:30）」にあたり、これはL8「演奏者到着（11:45）」よりも前なので、一致。

問2 素早い情報検索と正誤判断

Ticket takers 38.

- ① need to apply in advance
- ② should understand the colors of the tickets
- ③ will be told who is working before the concert day
- ④ will sell tickets on the concert day

**訳** チケットを切る人は 38。

- ① 事前に申し込む必要がある
- ② チケットの色を理解すべきである
- ③ コンサート当日より前に、誰が担当するか伝えられる
- ④ コンサート当日にチケットを売る

**選択肢の研究**

- ▶ ① L17～18より「チケットを切ることができない場合、事前に知らせておく」必要があるが、「チケットを切る人が事前に申し込む」との記述はないので、不一致。
- ▶ ② L19～20「チケットを切る人は、次のシステム（チケットの色による座席の違い）に注意」と一致。
- ▶ ③ L17より「誰がチケットを切るかはコンサート当日に決定する」ので、不一致。
- ▶ ④ L24～28より「チケットはコンサートに先立って配布されている」ことがわかるので、不一致。

問3 条件による情報の絞り込み

A student who visited the campus office and received his or her ticket would be sitting in row 39.

- ① 5    ② 10    ③ 20    ④ 40

**訳** 学園事務所を訪問してチケットを受け取った学生は 39 列目に座ることになるだろう。

- ▶ L25～27より、（楽団の）学園事務所を訪問した学生に与えられるのは緑チケット。L22より、緑チケットの座席は11～30列目なので、これにあてはまる選択肢③の20列目が正解。

問4 素早い情報検索と正誤判断

According to the schedule, which statement is true? 40

- ① Food will not be available at the concert hall.
- ② The concert is expected to last for about two and a half hours.
- ③ The performers have requested to have pictures taken with volunteers.
- ④ Volunteers are allowed to wear only dark clothes during the concert.

**訳** スケジュールによると、どの記述が正しいか。 40

- ① コンサートホールでは、食べ物には手を入らないだろう
- ② コンサートは約2時間半続くことが見込まれている。
- ③ 演奏者たちは、ボランティアと一緒に写真を撮ってもらうことを要望している。
- ④ コンサート中、ボランティアは暗い色の衣服のみ着用が許される。

**選択肢の研究**

- ▶ ① L15～16に「昼食の持参を勧める。支給はなく、近所にコンビニもレストランもない」とあるので、一致。
- ▶ ② L12～13から「1時間半(予定)」と計算でき、不一致。
- ▶ ③ 撮影については、L30～31「カメラと録音機器の使用不可」という記述があるだけなので、不一致。
- ▶ ④ L29に「無地の白いシャツを着用」とあるので、不一致。

**訳** 8月3日、州立大学楽団コンサートのスケジュール

州立大学楽団コンサートの準備にボランティアでご協力いただけることに感謝します。可能な限り次のスケジュールに従いますので、時間通りになるよう努めてください。

10:30 ホール前に集合    10:45 観客用いすの設営  
 11:00 舞台設備の設営（マイク、照明、スピーカー）  
 11:30 サウンドチェック    11:45 演奏者到着    12:00 昼食休憩\*  
 12:30 リハーサル    13:00 開場\*\*    14:00 コンサート開始  
 15:30 コンサート終了(予定) -客が帰り次第、清掃開始  
 17:00 清掃完了-ありがとうございました!

- \* 昼食の持参を勧めます。何も支給されませんし、近隣にもコンビニエンス・ストアやレストランはありませんから。
- \*\* 誰がチケットを切る（改札する）かはコンサートの当日に決定します。もし何らかの理由でそれができない場合には、カイルカレナにあらかじめお知らせください。

**チケットについて：チケットを切る人（改札者）は十分な説明を受けますが、次のようなシステムにご注意ください。**

青チケット：前方部（舞台から最初の10列目まで、指定席）  
 緑チケット：中央部（11列目から30列目まで、指定席）  
 黄チケット：後方部（31列目以降、自由席）

青チケットは主に楽団メンバーの家族や親しい友人に提供され、一方、緑チケットはここ数週間のいずれかの日に楽団の学園事務所を訪れた学生に与えられています。黄チケットは一般入場で、前の日曜日の新聞広告に応募した人々に郵送されています。

**注意：**演奏者たちは、すべてのボランティアが無地の白いシャツとブルージーンズ、そして黒い靴を着用するよう求めています。また、カメラ（静止画も動画も）や音声録音機は、このイベントでは許されていません。彼らの要望にご協力いただけると幸いです。

設問文の条件で情報を絞り込む

問1: 楽団がホールに到着する前に、ボランティアは何をするか。

【選択肢】

- ▶ ㊶ 「音響装置をテストする」
- 【予定表】 7～8行目
- ・「演奏者の到着は 11:45」
- ・「サウンドチェックは 11:30」

選択肢の正誤を素早くスキャンする

問2: チケットを切る人は何をするか。

【選択肢】

- ▶ ㊶ 「チケットの色を理解すべきである」
- 【予定表】 19～20行目
- ・「チケットを切る人は完全な説明を受けますが、次のようなシステムにご注意ください」

設問文の条件で情報を絞り込む

問3: 学園事務所を訪れてチケットを受け取った生徒が座るのは何列目か。

【選択肢】

- ▶ ㊶ 「20 (列目)」
- 【予定表】 25～27、22行目
- ・「緑チケットは、ここ数週間うちに楽団の学園事務所を訪れた学生に与えられた」
- ・「緑チケットで座れるのは、11～30列目の指定席部分」

選択肢の正誤を素早くスキャンする

問4: 予定表によると正しいものはどれか。

【選択肢】

- ▶ ㊶ 「コンサートホールで食べ物を手に入れることはできないだろう」
- 【予定表】 15～16行目
- ・「昼食の持参を勧める。何も支給されないし、コンビニやレストランは近所がない」

## Schedule for State U. Marching Band Concert August 3

Thank you for volunteering to help organize the State University Marching Band Concert. We will be following this schedule as closely as possible, so please try your best to be on time.

- 10:30 Meet in front of the hall
- 10:45 Set up chairs for audience
- 11:00 Set up stage equipment (microphones, lights, speakers)
- 11:30 Sound check
- 11:45 Performers arrive
- 12:00 Break for lunch \*
- 12:30 Rehearsal
- 13:00 Doors open \*\*
- 14:00 Concert begins
- 15:30 Concert ends (scheduled) – begin cleanup as soon as guests leave
- 17:00 Cleanup finished – Thank you!

問4

- \* We recommend you bring your own lunch, since none will be provided and there are no convenience stores or restaurants nearby.
- \*\* We will decide on the day of the concert who will be taking tickets. If for any reason you won't be able to, please let Kyle or Rena know in advance.

問2

Regarding tickets: Ticket takers will receive a full explanation, but please note the following system.

- Blue tickets: front section (first 10 rows from the stage, assigned seating)
- Green tickets: middle section (rows 11-30, assigned seating)
- Yellow tickets: back section (rows 31 and back, free seating)

Blue tickets have primarily been offered to family members and close friends of the band members, while green tickets were given to students who visited the marching band's campus office sometime during the past couple weeks. The yellow tickets are general admission and were mailed out to people who answered the advertisement in last Sunday's newspaper.

NOTE: The performers have asked that all volunteers wear a plain white shirt, blue jeans, and black shoes. Also, no cameras (still or video) or audio recorders are allowed at this event. We appreciate your cooperation with their requests.

語句・表現

- 問1 hall 「ホール、公会堂」
- 問1① practice 「練習する」
- 問1② equipment 「装置、備品」
- 問2② in advance 「あらかじめ、先に」
- 問3 campus office 「学園事務所」
- 問3 row 「列」
- 問4 statement 「記述」
- 問4④ available 「入手可能な」
- 問4④ be expected to do 「～することが見込まれる」
- 問4④ last 「続く」
- 問4④ performer 「演奏者、出演者」
- 問4④ have O done 「Oを～してもらう(受益)、Oを～される(被害)」
- 問4④ picture 「写真」
- l. 0 marching band 「音楽団、楽隊」
- l. 1 help do 「～する手伝いをする」
- l. 1 organize 「準備する、組織する」
- l. 2 follow 「従う」

- > following 「次のような」
- l. 2 as ~ as possible 「できるだけ～」
- l. 2 closely 「密接に、綿密に」  
< close 「近い、身近な」
- l. 3 on time 「時間通りに」
- l. 5 set up 「設営する、配置する」
- l. 5 audience 「観客」
- l. 6 microphone 「マイク」
- l. 9 break 「休憩、小休止」
- l. 10 rehearsal 「リハーサル、試演」
- l. 13 cleanup 「掃除、後かたづけ」
- l. 15 recommend 「勧める」
- l. 15 none 「何も～ない」
- l. 15 provide 「支給する、供給する」
- l. 16 nearby 「すぐ近くに」
- l. 17 take tickets 「チケットを切る」
- l. 17 for any reason 「何らかの理由で」〔否定文で〕「いかなる理由でも」
- l. 19 regarding ~ 「～について」
- l. 19 explanation 「説明」
- l. 19 note 「注意する」
- l. 21 section 「区域、区分」
- l. 21 assigned seating 「予約席」
- l. 23 free seating 「自由席」
- l. 24 primarily 「主に、第一に」
- l. 24 offer 「提供する」
- l. 25 while 「一方で」
- l. 27 couple (of) ~ 「2、3の～」
- l. 27 general admission 「一般入場、自由席」
- l. 27 mail out 「郵送する」
- l. 29 plain 「無地の、簡素な」
- l. 30 still camera 「スチルカメラ(静止画を撮るカメラ)」
- l. 31 allow 「許す」
- l. 31 appreciate 「ありがたく思う」
- l. 31 cooperation 「協力」

## 段落要旨

- 1 Tom finally had a day off from school and was looking forward to spending it playing the video game he'd bought the week before. But just as he was about to turn on his TV, his mother came to his room. She needed a favor, and it had to be done right now. He really wanted to play his game and didn't feel like going out in the rain, but his mom offered to give him a few coins for his trouble. He'd spent all his money on the game so he decided to take the offer.
- 2 She handed him a bag and asked him to deliver it to Ms. Watson. Tom wasn't sure about what he was getting into. It was a huge shoulder bag with pink flowers all over it. And the only way to get to Ms. Watson's house was to walk down Main Street, the busiest street in town. "This is going to be so embarrassing!" he thought. But he'd already promised. She put five \$1 coins in one of his hands and the bag in the other.
- 3 Tom stuffed the coins in his pocket and left the house with a heavy sigh. He walked quickly and kept his head down. Shortly after leaving he realized that he left his umbrella at home, but didn't feel like going back for it. Just then he heard a group of children. They saw him, pointed and laughed. "Shut up! Go away!" he yelled. His words startled them, but they kept laughing as they ran away.
- 4 I'll be fine as long as I don't see anyone I know, he thought. But just a moment after the kids left, he heard a voice: "Tom? Tom, is that you?" It sounded like the voice of someone who had discovered a rare species of bird. And it was Tom's worst nightmare: one of his classmates had spotted him. "That bag is just your style!" he joked, laughing so hard he almost fell over. Tom had no choice but to ignore him.

1 トムは学校のないある日、テレビゲームをするのを楽しみにしていたが、母に用事を頼まれ、手間賃がもらえるので引き受けた。

2 母の用事は、ピンクの花柄の大きなショルダーバッグをワトソンさんに届けることだった。人通りの多い道に行くことになったトムは、恥ずかしいことになると予想した。

3 トムは、顔を下に向けて素早く歩いたが、途中、子どもたちからかわれた。

4 知っている人に会わなければ大丈夫だと思ったトムだったが、クラスメートの1人に見抜かれて、やはり笑い物にされた。

**訳** 1 トムはやっと学校を1日休むことができ、その1日を使って、前の週に買ったテレビゲームをして過ごすことを楽しみにしていた。しかし、彼がちょうど自分のテレビのスイッチを入れようとしたとき、彼の母が彼の部屋にきた。彼女には頼みごとがあって、しかも、それはすぐにやらなければならないことだった。彼は本当にゲームがしたかったし、雨の中を出かける気にはなれなかったが、母は、その手間に対していくらかお金をあげようと言った。彼はそのゲームに自分のお金を全部使い果たしていたので、その申し出を受けることにした。

2 彼女は、彼にバッグを手渡しして、それをワトソンさんのところに届けるように頼んだ。彼は、自分がどういことになるのかわかっていなかった。それは一面にピンクの花柄のある、ものすごく大きなショルダーバッグだったのだ。しかも、ワトソンさんの家に行く唯一の方法は、町で一番人通りの多い、メイン・ストリートを歩いていくことだった。「これはとても恥ずかしいことになるだろうな」と彼は思った。しかし、彼はもう約束してしまったのだ。彼女は彼の片方の手に1

ドル硬貨を5枚、もう片方の手にバッグを載せた。

3 トムは硬貨をポケットに詰め込み、大きなため息をついて、家を出た。彼は速足で歩き、顔をずっと下に向けていた。出かけて間もなく、彼は傘を家に忘れてきたことに気づいたが、それを取りに戻る気にはなれなかった。ちょうどその時、彼は子どもたちの集団の声を聞いた。彼らは彼を見て、指さし、笑った。「うるさい! あっちに行け」と彼はどなった。彼の言葉に子どもたちはびっくりしたが、彼らは走り去りながら笑い続けていた。

4 知っている人にさえ会わなければ大丈夫だ、と彼は思った。しかし、子どもたちが去った後間もなく、彼は「トム? トム、君なのか」という声を聞いた。それは、珍種の鳥を発見した人の声のようだった。そして、それはトムにとって最悪の悪夢だった。彼のクラスメートの1人が彼を見つけたのだ。「そのバッグは、おまえにぴったりだ」と彼は冗談を言い、倒れそうになるくらい激しく笑った。トムは彼を無視するほかなかった。



正解へのプロセス

▶ 設問文に At the beginning of the story とあるので、第1段落の情報を整理する。

(第1段落第1文)

「トムは前の週に買ったテレビゲームをすることを楽しみにしていた」

→ ①が不適

(第1段落第3文)

「彼女(母)には頼みごとがあって、それはすぐにやってもらわなければならないことだった」

▶ 第3文に一致する④が正解。

正解へのプロセス

▶ 「トムが大きなため息をついた」ことは第3段落第1文にある。その前後の情報を整理する。

(第2段落第3文)

「バッグは一面にピンクの花柄のあるものだった」

(第2段落第4文)

「人通りの多い道を歩かなければならなかった」

(第2段落第5文)

「とても恥ずかしいことになるだろうな、とトムは思った」

(第3段落第2文)

「トムは速足で歩き、顔をずっと下に向けていた」

▶ 以上より、②が正解。

問1

問1 At the beginning of the story, Tom .

- ① didn't have enough money to buy the game he wanted
- ② had to explain his problem to his mother
- ③ offered to help Ms. Watson carry her bag
- ④ was asked by his mother to do something

【訳】 物語の最初のところで、トムは .

- ① 欲しいゲームを買うのに十分なお金を持っていなかった
- ② 自分の問題を母に説明しなければならなかった
- ③ ワトソンさんが彼女のバッグを運ぶ手伝いをしようと申し出た
- ④ 母から何かをするように頼まれた

【解説】 ① 第1段落第1文に「前の週にゲームを買った」とあるので、不適。  
 ② トムが抱える「問題」については書かれていないので、不適。  
 ③ ワトソンさんがバッグを運ぶとは書かれていないので、不適。  
 ④ 第1段落第3文と一致するので、これが正解。she needed a favor は「彼女には頼みたいことがあった」の意味。

問2

問2 When Tom left his house with the bag, he gave a heavy sigh because .

- ① his mother didn't give him enough money
- ② he did not want to be seen with it
- ③ it was too heavy for him to carry easily
- ④ Ms. Watson had broken her promise with him

【訳】 トムがバッグを持って家を出たとき、彼が大きなため息をついたのは  からだった。

- ① 彼の母が彼に十分なお金をくれなかった
- ② 彼がバッグを持っているところを人に見られなくなかった
- ③ バッグが重すぎて、彼には楽に運べなかった
- ④ ワトソンさんが彼との約束を破った

【解説】 ① お金の額に対する不満は第2、3段落では述べられていないので、不適。  
 ② 第2段落第4、5文に「人通りの多い道を行かなければならないので、恥ずかしい」とあるので、これが正解。  
 ③ バッグの重さには言及していないので、不適。  
 ④ ワトソンさんとトムの約束についての言及はないので、不適。

語句・表現

- 1.1 have a day off 「1日休みを取る」
- 1.1 look forward to *doing* 「～するのを楽しみにする」
- 1.3 need a favor 「やってもらいたいことがある」
- 1.5 offer 「申し出る」
- 1.5 trouble 「手間、手数」
- 1.7 hand 「手渡し」
- 1.7 deliver 「届ける」
- 1.10 embarrassing 「恥ずかしい」
- 1.12 stuff 「詰め込む」
- 1.12 sigh 「ため息(をつく)」
- 1.13 shortly 「間もなく」
- 1.15 point 「指をさす」
- 1.15 yell 「どなる」
- 1.15 startle 「驚かせる」
- 1.17 as long as ～ 「～する限りは」
- 1.19 rare species 「珍種、希少種」

- 1.19 nightmare 「悪夢」
- 1.20 spot 「見つける」
- 1.21 have no choice but to *do* 「～するほかない」
- 1.21 ignore 「無視する」
- 1.22 grind *one's* teeth 「歯ぎしりする」
- 1.23 frustrated 「いらいらして」
- 1.24 embarrassed 「恥ずかしい」
- 1.25 kind of ～ 「ちょっと～」
- 1.26 awful 「ひどい」
- 1.27 hide 「隠す」
- 1.28 instead of ～ 「～の代わりに」
- 1.28 compliment 「ほめる」
- 1.35 melt 「溶ける」
- 1.35 be in a hurry 「急いでいる」
- 1.37 reach 「到着する」
- 1.38 wave 「手を振る」
- 1.39 head back home

- 「家に向かって戻る」
- 1.39 it pours down rain 「雨が土砂降りに降る」
- 1.42 put up 「(傘を) さす」
- 1.43 approach 「近づく、接近する」
- 1.43 take shelter from the rain 「雨宿りをする」
- 1.44 clink 「チリンと鳴る」
- 1.45 fit 「ぴったり合う」
- 1.45 perfectly 「完璧に」
- 問3⑩ pain 「痛み」
- 問4⑩ annoyed 「腹を立てて」
- 問4⑩ concerned 「心配して」
- 問4⑩ delighted 「喜んで」
- 問4⑩ disappointed 「失望して」
- 問5 symbolize 「象徴する」
- 問5⑩ relief 「安心、安堵」
- 問5⑩ a sense of accomplishment 「達成感」

- 5 He kept walking, grinding his teeth as he tried his best to cover his face. Then it happened again. “Tom?” went another voice. He looked back, frustrated and ready to be embarrassed again. But this time it was different. The voice belonged to Mary, a girl from the class next to his. He’d never told anyone, but he kind of liked her. “And now she’s seeing me like this,” he thought. “How awful.” “Where are you going?” she asked. She looked down at the bag Tom was holding. He tried to hide it but it was too big for him to cover with his arms. Instead of laughing at him, however, she complimented the bag and asked him to let her hold it. He couldn’t believe this was really happening.
- 30 6 As she carried the bag, they continued along the way to Ms. Watson’s house, talking about school and movies they’d seen. They came to a nice little café. Tom remembered the \$5 in his pocket, but sighed when he looked at the menu. Orange juice, their favorite drink, would cost \$3 each, so instead he bought two ice cream cones from a stand next to the café and sat with Mary on a bench. Tom ate his ice cream slowly, just before it melted. They got up and continued to Ms. Watson’s house. “You were in such a hurry before,” said Mary. “Are you OK for time?” She looked worried, but they had just reached Ms. Watson’s house.
- 35 7 As she was walking away, Mary looked back at Tom and waved. Tom handed the bag to Ms. Watson, and just as he was about to head back home it started pouring down rain. “Is this what a happy ending means?” he laughed to himself. To thank him, Ms. Watson handed Tom five \$1 coins, and an umbrella – with a bright flower print. Tom laughed again as he put up the umbrella. But there was another surprise waiting for Tom. As he approached the café on his way home, he saw that Mary was taking shelter from the rain inside. As he started to walk faster, the coins in his pocket made a light clinking sound. It fit his mood perfectly.

## 段落要旨

5 次に声をかけてきたのは、トムがちょっと好きな隣のクラスのメアリーだった。彼女にも笑われると思ったが、彼女はバッグを気に入り、持たせてほしいと言った。トムはそのことが信じられなかった。

6 2人で歩いていき、途中カフェの隣の売店でアイスクリームを食べた。メアリーはトムが急いでいるのではないかと気遣った。が、ほどなくワトソンさんの家に着いた。

7 ワトソンさんはトムにお駄賃を与え、雨が強くなったので、明るい花柄の傘を渡した。帰る途中、思いがけず、メアリーがカフェで雨宿りしているのが見えた。速足で歩くとポケットの中の硬貨が音を立て、トムはそれが自分の幸せな気分にとびつたりだと思った。

**訳** 5 ①彼は、できるだけ顔を隠すようにしながら歯ぎしりし、歩き続けた。②その時、またそれが起こった。③「トム？」と別の声が出た。④彼はいらいらし、再び恥ずかしい気持ちになることを覚悟して、振り返った。⑤しかし、今度は違っていた。⑥その声は、彼の隣のクラスの女の子のメアリーのものだった。⑦それまで誰にも話したことはなかったが、彼は彼女がちょっと好きだった。⑧「そして今、彼女はこんな格好の僕を見ている」と彼は思った。⑨「なんてことだ！」⑩「どこへ行くの？」と彼女が尋ねた。⑪彼女はトムが持っていたバッグを見下ろした。⑫彼はバッグを隠そうとしたが、大きすぎて、彼が腕で覆うことはできなかった。⑬しかし彼女は、彼のことを笑うのではなく、そのバッグをほめて、自分にそれを持たせて、と頼んだ。⑭彼は、これが本当に起きていることだと信じられなかった。

6 ①彼女がバッグを持ちながら、2人は、ワトソンさんの家までの道を歩き続け、学校の話や自分たちが見た映画の話などをした。②2人は小さな小さなカフェに着いた。③トムはポケットの中の5ドルのものを思い出したが、メニューを見てため息をついた。④2人の好きな飲み物であるオレンジジュースは、1杯3ドルするので、その代わりに、彼はカフェの隣にある売店でアイスクリー

ム・コーンを2つ買って、メアリーと一緒にベンチに座った。⑤トムはアイスクリームを、溶ける直前までゆっくりと食べた。⑥2人は立ち上がって、またワトソンさんの家まで歩き続けた。⑦「さっきは、とても急いでいたわね」とメアリーが言った。⑧「時間は大丈夫なの？」⑨彼女は心配そうな様子だったが、その時はもう、彼らはワトソンさんの家に着いていた。

7 ①歩き去りながら、メアリーは振り返ってトムを見て手を振った。②トムはバッグをワトソンさんに手渡し、そして、家に帰ろうとしたまさにその時に、土砂降りの雨が降り始めた。③「これがハッピーエンドっていうこと？」と、彼は心の中で笑った。④ワトソンさんは、彼に感謝するために、1ドル硬貨を5枚と、そして傘を手渡した。傘には明るい花柄がプリントされていた。⑤トムは傘をさしながら、再び笑った。⑥しかし、さらに思いがけない出来事がトムを待ち受けていた。⑦帰宅途中で彼がカフェにさしかかったとき、メアリーがその店内で雨宿りをしていたのが目に入った。⑧トムが歩みを速めたとき、ポケットの中の硬貨が軽くチリン、チリンという音を立てた。⑨その音は、彼の気分にとびつたり合っていた。

正解へのプロセス

▶ メアリーがトムに声をかけた場面が描かれている。第5段落の情報を中心に整理する。

(第5段落第4文)

「トムはいらいらして、再び恥ずかしい気持ちになることを覚悟して振り返った」

▶ 「恥ずかしい気持ち」になったのは、第3段落第5文「子どもたちの集団がトムを見て笑った」と第4段落第6文「クラスメートが倒れそうになるくらい笑った」からである。よって③が正解。

正解へのプロセス

▶ メアリーとトムのやりとりが具体的に描かれている。第6段落以降の情報を順に整理する。

(第6段落第5文)

「トムはアイスクリームをゆっくりと食べた」

(第6段落第7、8文)

「さっきはとても急いでいたわね。時間は大丈夫なの? とメアリーは言った」

(第6段落最終文)

「彼女は心配そうな様子だったが、…」

▶ 以上より、②が正解。①と④の内容を示唆することは書かれていない。

正解へのプロセス

▶ 設問文の「硬貨の音」は最終段落の第8文にある。

(最終段落第7文)

「帰宅途中に、メアリーがカフェで雨宿りをしているのが目に入った」

(最終段落第8文)

「トムが歩みを速めたとき、硬貨が音を立てた」

(最終段落最終文)

「その音は彼の気分に合わせていた」

▶ 第5、6段落で、トムが好意を寄せていたメアリーと会って楽しんでいる様子が描かれている。よって、メアリーを再び見たときの「気分」としては、①が正解。

問3

問3 Why was Tom frustrated at first when Mary called him? 43

- ① He saw Mary walking with his friend on Main Street.
- ② He started to feel pain in his tooth.
- ③ He thought she would also laugh at him.
- ④ He was worried that she would ask him for money.

【訳】 メアリーがトムに声をかけたとき、最初なぜ彼はいらいらしたのか。 43

- ① 彼は、メアリーが彼の友人とメイン・ストリートを歩いているのを見た。
- ② 彼は歯が痛み始めた。
- ③ 彼は、彼女も自分のことを笑うだろうと思った。
- ④ 彼は、彼女が彼にお金を求めることを心配した。

【解説】 ① トムがメアリーと彼の友人と一緒に見たという記述はないので、不適。  
 ② 第5段落第1文に「歯ざりした」とあるが、歯の痛みへの言及はないので、不適。  
 ③ 第5段落第4文の「恥ずかしい気持ち」とは、子どもやクラスメートに笑われたときの気持ちを指しているの、これが正解。  
 ④ メアリーとお金のつながりを示すものはどこにも書かれていないので、不適。

問4

問4 What is most likely true about Mary's feelings for Tom? 44

- ① She was annoyed that he did not take her to the café.
- ② She was concerned that he might be taking too much time.
- ③ She was delighted that he had agreed to meet her that day.
- ④ She was disappointed that Tom did not depend on her.

【訳】 メアリーのトムに対する気持ちについて、真実である可能性が一番高いのはどれか。 44

- ① 彼女は、彼が自分をカフェに連れて行ってくれないことに腹を立てていた。
- ② 彼女は、彼が時間を取りすぎているのかもしれないことを心配していた。
- ③ 彼女は、彼がその日彼女に会うことに同意したことを喜んでいて。
- ④ 彼女は、トムが彼女を頼らないことに失望した。

【解説】 ① 第6段落第4文にカフェでオレンジジュースを飲めなかった話はあるが、それについてのメアリーの気持ちは述べられていないので、不適。  
 ② 第6段落第7、8文に一致するので、これが正解。  
 ③ メアリーがトムと会ったのは偶然であり、「同意した」のではないので、不適。  
 ④ トムが彼女を頼るような内容は述べられていないので、不適。

問5

問5 What does the sound of the coins at the end of the story symbolize? 45

- ① The feeling that Tom wanted to see Mary right away.
- ② The speed with which Tom delivered the bag.
- ③ Tom's relief that he could save money for a game.
- ④ Tom's sense of accomplishment after finishing his work.

【訳】 物語の最後の硬貨の音は何を象徴しているか。 45

- ① トムがメアリーにすぐに会いたいという気持ち。
- ② トムがバッグを届けた速さ。
- ③ ゲームのためのお金をためることができるトムの安堵。
- ④ 仕事を終えた後のトムの達成感。

【解説】 ① 第5、6段落のメアリーへのトムの感情と、最終段落第7、8文「メアリーを見つけて、トムは歩みを速めた」から、これが正解。  
 ② トムがバッグを届けた速さについては問題になっていないので、不適。  
 ③ 第1段落第1文で、トムはすでにゲームを持っていることが言及されている。別のゲームに関する言及はないので、不適。  
 ④ 「仕事を終えた後の達成感」を示唆することは書かれていないので、不適。

段落展開

(1)  
 話題 「筆者の水に対する考え方」

主旨 「水は大変なぜいたくである」

(姉妹で歯を磨いている場面)  
 ・これまで水に困った生活をしたことはなかった

→ しかし、水は大変なぜいたくである

(2)  
 話題 「水に関する世界の状況」

主旨 「水資源問題は世界中の問題」

・最貧国だけでなく先進国にも水の問題は存在する

(1) As my sister Shelly and I were brushing our teeth this morning, I told her that she should turn off the water when she isn't using it. "Why?" she asked. "We have all the water we need, don't we?" Neither Shelly nor I have ever lived in a place or time in which we had to worry about how much water we used, or how good our water was. Whether or not we ever will have to worry, I don't know. But what I do know is that the fresh, clean water that we enjoy every day is a luxury that many people around the world wish they could have.

(2) According to the United Nations, 1.1 billion people throughout the world do not have access to clean drinking water, and this situation is worsening in many parts of the world. Most of these people live in the world's poorest countries, but even wealthier nations are facing challenges in providing water to their people. In its recent report entitled "Water — A Shared Responsibility," the UN states that the problem must be solved by governments and groups throughout the world by managing water more efficiently, signing laws, and solving and preventing conflicts over water supplies.

訳

① ① 妹のシェリーと私が今朝歯を磨いているとき、私は使っていないときは水を止めなさいと言った。  
 ② 「どうして」と妹はたずねた。③ 「私たちは必要な水は全部手に入るよね」④ 私たちは2人ともどれくらい水を使ったのか、水がどれほどきれいかを気にしなければならない場所、時代に暮らしたことはなかった。⑤ これから心配しなければならないことになるのか、私にはわからない。⑥ しかし、私たちが毎日使っているきれいな真水は、世界中の多くの人々が手に入れたいと願っている大変なぜいたくなのだということを私は知っている。

② ① 国連によると、世界中の11億人の人々が清潔な飲み水を手に入れることができず、この状況は世界の多くの場所で悪化しているという。② これらの人々の多くは最貧国に住んでいるが、より富める国でもその国民に水を供給する試練に直面している。③ 「水— 分担すべき責任」というタイトルの、国連の最近のレポートでは、水をより効率的に管理したり、法律に署名したり、水資源問題についての紛争を解決したり未然に防ぐなどして、この問題は世界中の政府、団体によって解決されるべきだとしている。

語句・表現

1.1 brush 「磨く」	1.8 throughout ~ 「～の至るところに」	1.12 state 「述べる」
1.2 turn off 「(水、ガスを) 止める、栓をしめる」	1.9 access 「近づく方法、接近手段」	1.13 solve 「解決する」
1.3 neither A nor B 「AもBもない」	1.9 clean 「きれいな」	1.14 efficiently 「能率的に、効果的に」
1.5 whether or not ~ 「～かそうでないかということ」	1.9 situation 「状況」	1.14 prevent 「防ぐ」
1.6 fresh 「無塩の、真水の」 ⇔ salt 「塩の、塩味の」	1.9 worsen 「悪化する」	1.14 conflict 「紛争」
1.6 luxury 「ぜいたく」	1.10 wealthier 「より裕福な」 < wealthy 「裕福な」	1.14 supply 「供給」
1.8 according to ~ 「～によると」	1.11 nation 「国家」	
1.8 United Nations 「国際連合」	1.11 face 「直面する」	
1.8 billion 「10億」	1.11 challenge 「試練」	
	1.12 entitle 「タイトルを与える」	
	1.12 share 「分かち合う」	
	1.12 responsibility 「責任」	

因果関係を把握する問題

段落全体の因果関係を正しく要約しているものを選ぶ。

→ 言った理由は第4文から第6文に述べられている。その内容は以下の通り。

- ・ 水に不自由を感じたことはない
- ・ しかし、水は、世界中の多くの人がそれに不自由しない生活を望んでいる、大変なぜいたく

水を止めたのは、このような考えから「水資源の大切さに思いおよんだから」だということが分かる。よって①が正解。

【論説文の最初にあるエピソードの役割】

→ 論説文の最初に語られるエピソードはhook（釣り針）と呼ばれ、読み手の興味を引くための「しかけ」である。必ずこのあとにその文中中心的に扱う「主題」が提示される。本文では第6文のButから始まる文が、この英文全体の主題となっている。

複数の文の内容を要約する問題

引用されている部分の前後の内容を正しく要約されている選択肢を選ぶ。

→ 引用されている部分は第2段落第3文にある。

→ タイトルに使われている“shared”がどのような意味で使われているかを前後から把握する。

第1文「11億人が清潔な飲み水に不自由している」

第2文「水問題は貧しい国だけでなく、富裕な国にもある」

→ sharedは「水問題の責任は世界中で分担すべきだ」ということ

第3文「その問題は世界中の政府、団体によって解決されるべきだ」

と述べているので、全ての情報に一致する、①が正解。

→ 第3文のthe problem「その問題」とは、第1、2文で説明されている、「世界各国で、清潔な飲料水の入手が困難になっている」ということを指している。

【thatの用法】

1.5 But (S)what I do know (V)is (C)that the fresh, clean water that we enjoy every day is a luxury that many people around the world wish they could have.

- ▶ 最初のthatは名詞節を導く接続詞のthat。主語what I do knowの補語になっている。
- ▶ 2番目のthatは関係代名詞のthat。the fresh, clean waterを修飾している。
- ▶ 3番目のthatも関係代名詞。a luxuryを修飾している。
- ▶ wishの後に接続詞のthat（名詞節）が省略されている。

問1

第1段落

問1 While the speaker and her sister were brushing their teeth, she said they should turn off the water because [46].

- ① she knew how fortunate they were to have a constant supply of clean water
- ② she will not have the amount of water she now uses forever
- ③ they were unsure about the quality of the water they were using
- ④ they were using water which was not good to drink

【訳】 筆者と妹が歯を磨いているとき、彼女が水を止めようと言ったのは、[46]からである。

- ① いつもきれいな水が使えるのは大変な幸運だと知っていた
- ② 今使っている量の水が永遠にあるわけではないだろう
- ③ 使っている水が良質なものが2人にはわからなかった
- ④ 飲み水に適さない水を使っていた

【解説/選択肢の研究】

- ① 第4文から第6文の要旨に一致。
- ② 第5文には「これから心配しなければならないのかどうかはわからない」とあり、確保できなくなると断言してはいないので不適。
- ③ 第4文に「水がどれほどきれいかを気にしなくてもよい」とあるので、十分に清潔な水であることがわかるので不適。
- ④ 使っている水が飲用として適しているかどうかの記述はないので不適。

【語句】 fortunate「幸運な」 good「(健康などに)適した、よい」

問2

第2段落

問2 The report title “Water — A Shared Responsibility” implies that [47].

- ① countries throughout the world should cooperate to ensure water supplies
- ② poorer countries don't have to share the burden on future generations
- ③ the United Nations should take the responsibility to solve the water problem
- ④ wealthier countries have solved the water problem

【訳】 レポートのタイトル「水—分担すべき責任」は[47]ということを示唆している。

- ① 水の供給を確保するために世界中の国々が協力すべきだ
- ② 貧困にあえぐ国々は、将来の世代が負うべき負担を分担する必要はない
- ③ 水問題を解決するために国連が責任を負うべきだ
- ④ 富裕な国々は水問題をすでに解決した

【解説/選択肢の研究】

- ① 第1～3文の内容に一致するので、正解。
- ② 第3文で「世界中の政府、団体が解決されるべきだ」とあり、「貧困国は負担を分担する必要はない」ということは述べられていないので、不適。
- ③ 「世界中の政府、団体が解決される必要がある」と述べられているので、不適。
- ④ 第2文で「富裕な国でも水問題がある」と述べられているので、不適。

【語句】 ensure「確実にする」 generation「世代」

**段落展開**

(3)  
**話題** 「水に関する全体的な問題」  
**主旨** 「真水の総量は驚くほど少ない」

利用可能な真水は少ない  
 さらに  
 ・人口増加で需要が増す  
 ・気候変動が水源に影響する  
 ・水源が汚染される  
 ・水源の権利を争う

(4)  
**話題** 「水に関する先進国の問題」  
**主旨** 「先進国でも水問題は進行」

<ヨーロッパ>  
 農業用水、観光業

<北米>  
 干ばつ、農業用水

<日本>  
 高人口密度

15 (3) There are many reasons for the lack of access to clean water. The total amount of freshwater in the world that is usable by humans is surprisingly small. The world population is growing, leading to an increased demand for water, and climate change is also affecting the supply. What is worse, many water sources are being contaminated — that is, being made unusable because of pollution or the addition of other matters.

20 Chemicals used by farms and factories are causing pollution. Waste from landfills is releasing harmful substances into groundwater. The smaller water supplies are also causing political problems, as countries, cities and villages fight with one another for access to the water that is available.

25 (4) A report by the World Wildlife Fund gives further details of the reasons for decreasing water supplies in developed countries. Europe has had many droughts, or periods with little rainfall, but its countries are using more and more water for both agriculture and tourism-related needs. The EU has sensed greater danger and tried to thrash out a formula for conservation. However, not all countries are doing their part, so the situation has not improved. Residents of North America and Japan use the most water per person of anywhere in the world: around 350 liters per day. Droughts and agricultural usage are decreasing the freshwater supply in the U.S., while the high population of Japan is causing problems there.

30

**訳** ③ ① 清潔な水が手に入らないのは多くの理由がある。② 地球上にある人間が利用可能な真水の総量は驚くほど少ない。③ 世界の人口は増え続け、水の需要は増し、気候変動もまた水の供給に影響する。④ さらに悪いことに、多くの水供給源は汚染されている — つまり公害、あるいは他の物質が加わることで使えなくなっているのだ。⑤ 農場や工場で使われる化学物質が汚染を引き起こしている。⑥ ごみ処理場からの廃棄物は、地下水に有害物質を放出している。⑦ より小規模な水の供給はまた、政治的な問題をも引き起こしている。国家、都市、村落が水利権をめぐる争うからだ。

④ ① 世界自然保護基金のレポートには、先進国における水の供給の減少の理由がさらに細かく述べられている。② ヨーロッパでは多くの干ばつが起きたり、雨がほとんど降らない時期があったりするが、諸国は農業や観光産業に必要な水をますます使い続けている。③ EUはより大きな危険を感じ、保全のために解決策を打ち出そうとしてきた。④ しかし、全ての国々が役割を果たしているわけではなく、状況は好転していない。⑤ 北米や日本の住民は、1日1人当たり約350リットルという、世界のどの地域の住民よりも水を使っている。⑥ 合衆国では干ばつと農業用水によって真水の供給が減っており、一方、日本では高い人口密度が問題を引き起こしている。

語句・表現		
L.15 lack 「欠如、欠落」	L.19 unusable 「使用できない」	L.25 drought 「干ばつ」
L.15 total amount 「総量」	L.19 pollution 「公害、汚染」	L.26 rainfall 「雨量、降雨」
L.16 usable 「使用に適した」	L.19 addition 「加えること」	L.27 ~-related 「～に関係した」
L.16 surprisingly 「驚くほど」	L.19 matter 「物質」	L.27 tourism-related 「観光業に関係した」
L.16 small 「(量が) 少ない」	L.20 chemical 「化学物質」	L.27 sense 「感じる、気づく」
L.17 lead to ~ 「～につながる」	L.20 waste 「廃棄物」	L.28 thrash out a formula 「解決策を打ち出す」
L.17 demand 「需要」	L.20 landfill 「ごみ処理場」	L.28 conservation 「保全」
L.17 climate 「気候」	L.21 release 「解き放す、放出する」	L.28 do one's part 「役割を果たす」
L.18 affect 「作用する、影響を及ぼす」	L.21 harmful substance 「有害物質」	L.29 resident 「居住者、住民」
L.18 supply 「供給」	L.22 political 「政治的な」	L.30 per ~ 「～につき」
L.18 water source 「水源」	L.24 World Wildlife Fund 「世界自然保護基金」	
L.18 contaminate 「汚染する」	L.24 detail 「細かな記述」	

## 本文の言い換えを比較する問題

▶ 水源が汚染される具体的な原因は第3段落第5、6文にある下の2つである。

- 1) Chemicals used by farms and factories  
「農場や工場で作られる化学物質」
- 2) Waste from landfills is releasing harmful substances  
「ごみ処理場からの廃棄物は有害物質を放出している」

この2つを waste products from human activities「人間の活動から生じる廃棄物」と言い換えている、②が正解。

## 〔挿入される慣用語〕

(第4文) What is worse, many water sources ... — that is, being made ...  
What is worse 「さらに悪いことに」  
特に文頭で使われると、この後には重要な新しい情報がくる。  
that is 「つまり」  
前の being contaminated を言い換えていて、具体的な例が後に続く。

## 文脈から句の意味を推測する問題

下線部の句の意味を前後の文脈の内容から推測する。

▶ 下線部を含む文だけで考えると、①、③、④で意味が成立する。よって、前後の文に注目する。

▶ 第2文「EU諸国は農業や観光産業に必要な水をますます使い続けている」

▶ 第3文「EUはより大きな危険を感じ、保全のために [49] しようとしてきた」

▶ 第4文「しかし、全ての国々が役割を果たしているわけではなく、状況は好転していない」

▶ 以上より、下線部は「農業や観光産業のための水の利用を規制する」や「水資源利用に関する問題の解決に取り組む」といった内容になるだろうと推測できる。よって、正解は②。

## 問3

問3 Freshwater sources are contaminated when they are [48].

- ① given chemicals to make them safer to drink
- ② mixed with waste products from human activities such as agriculture
- ③ reduced in amount due to the effects of global warming
- ④ used as political tools in fights between different parties

〔訳〕 真水の水源が汚染されるのは、それらが [48] ときである。

- ① 飲むのに適するよう化学物質を加えられる
- ② 農業のような人間の活動から生じる廃棄物と混ざる
- ③ 地球温暖化の影響によって量が減少する
- ④ 異なった派閥の闘争で政治的道具として使われる

## 〔解説/選択肢の研究〕

- ① 第5文に化学物質は農場、工場で使用されるものとあるので不適。
- ② 第5、6文にある「農場や工場からの化学物質」「廃棄物からの有害物質」はどちらも「人間の活動」から生まれるものなので一致する。
- ③ 地球温暖化や、水の量が減少することには触れられていないので不適。
- ④ 第7文に「水利権を争う」とはあるが、水の汚染の原因との関係は述べられていないので不適。

〔語句〕 such as 「～のような」 agriculture 「農業」 tool 「道具」

## 問4

問4 The phrase thrash out a formula in Paragraph (4) is closest in meaning to [49].

- ① avoid responsibility
- ② fix the problem
- ③ make the situation worse
- ④ promote agriculture and tourism

〔訳〕 第4段落の thrash out a formula という表現は、 [49] に意味が最も近い。

- ① 責任を逃れる
- ② 問題を解決する
- ③ 状況を悪化させる
- ④ 農業と観光産業を推進する

## 〔解説/選択肢の研究〕

- ① 第4文「しかし、状況は好転しない」とあることから、該当文は「EUは水の利用状況を良くしようとしている立場だ」と推測できるので、不適。
- ② 「より大きな危険に気づく」→「保全のために問題を解決しようとする」→「しかし、状況は好転しない」と前後の文脈にあうので、これが正解。
- ③ ①と同様にEUは水利用に関する状況を好転させようとしているので、不適。
- ④ 第2文で「農業や観光産業に必要な水をますます使い続けている」と述べられており、これがEUの水利用における問題点であるので、不適。

〔語句〕 avoid 「逃れる、避ける」 fix 「解決する」 promote 「推進する」

## 〔分詞構文か、分詞の形容詞的用法か〕

1.16 The world population is growing, leading to an increased demand for water, and climate change is also affecting the supply. →分詞構文

1.20 Chemicals used by farms and factories are causing pollution. →分詞の形容詞的用法

- ▶ 文中に使われている現在分詞、過去分詞が分詞構文を作っているのか、名詞を修飾する形容詞的用法かの判断が難しいことがある。この例のように、原則として文中の分詞構文にはコンマが使われる。
- ▶ leading to が「結果」を述べている。「世界人口は増え続け、その結果、水の需要も増えている…」
- ▶ used は前の Chemicals を修飾している形容詞的用法。

段落展開

(5) 話題「水に関するアフリカの状況」

主旨「アフリカは水問題が最も深刻である」

〈アフリカ西部〉  
 ・ 水位の低下、汚染  
 〈ナイル川流域〉  
 ・ 水源支配をめぐる紛争の危機  
 〈アフリカ南部〉  
 ・ 水資源のムダ使い

(6) 話題「水問題の解決策」

主旨「水問題の解決には各国協調が必要」

全世界で、水の利用を計画的にする必要がある  
 ・ 各国の社会基盤整備  
 ・ 自国の利益優先でない立法  
 ・ 水資源をめぐる協調姿勢

(7) 話題「筆者の主張」

主旨「私たちは水の扱いに注意しなければならない」

(5) However, as the BBC states, no continent has a worse water situation than Africa. <sup>1</sup>トピックセンテンス  
 The very poor countries of Western Africa, such as Mali and Ghana, depend on <sup>2</sup>  
 their rivers for water and electricity. Dropping water levels as well as pollution are <sup>3</sup>  
 causing nearly half the population to go without clean water. Countries along the <sup>4</sup>  
 Nile River, such as Egypt, Sudan, and Ethiopia, are almost going to war over water <sup>5</sup>  
 supplies. Egypt has said it will start a war if necessary to protect its access to water. <sup>6</sup>  
 Furthermore, countries near the Zambezi River in southern Africa are simply using <sup>7</sup>  
 too much water. Poor management of the river and heavy rains are creating trouble <sup>8</sup>  
 in that area.

(6) To solve the worldwide water problems, most countries agree that there needs to <sup>1</sup>  
 be better control over usage of water in all areas. <sup>2</sup>トピックセンテンス  
 As for specific solutions, the UN <sup>3</sup>  
 report recommends that countries work together to better manage their water supplies. <sup>4</sup>  
 The infrastructures of countries must be improved so that water can be shared and <sup>5</sup>  
 distributed more efficiently and safely. Governments need to come up with specific <sup>6</sup>  
 laws that protect the public good for all nations instead of self-interests. And countries <sup>7</sup>  
 that fight or have conflicts over water must agree to work with each other rather than <sup>8</sup>  
 against each other, while wars in areas with small or unstable water supplies must be <sup>9</sup>  
 prevented.

(7) This is a lot for my little sister to think about. <sup>1</sup> Even if I sat down and read these <sup>2</sup>  
 reports with her, I don't think she would stop running the water while she brushes <sup>3</sup>  
 her teeth. But that doesn't mean I will not try to change her mind. And I too will be <sup>4</sup>  
 more careful. <sup>5</sup> We all have to do our part, because in today's global community, the <sup>6</sup>  
 actions of people in one country affect the lives of people all over the world. <sup>7</sup> We are <sup>8</sup>  
 all accessing the Earth's small and decreasing water supply, and we need to be very <sup>9</sup>  
 careful with it. <sup>10</sup>トピックセンテンス

【訳】 E ① しかしながら、BBCによると、アフリカの水資源をめぐる環境はどの大陸よりもひどいという。② マリヤガーナというようなアフリカ西部の最貧国は水資源、電力を川に頼っている。③ 汚染に加えて水量が減少していることで人口のほぼ半分に清潔な水が行き渡らない。④ ナイル川流域のエジプト、スーダン、エチオピアなどの国々は水の供給を巡って戦争にさえなりそうだ。⑤ エジプトは水利権を守るために、必要があれば戦争を始めると言っている。⑥ さらに、アフリカ南部のザンベジ川の国々は水を浪費している。⑦ 川のまずい治水と大量の降雨がこの地域では問題となっている。

B ① 全世界の水問題を解決するために、すべての地域で水の利用をより計画的にする必要があることを、ほとんどの国々は認めている。② 具体的な解決策としては、国連のレポートでは、諸国が水供給の管理を強化しよう協力すべきだとしている。③ 各国の社会基盤が整備され、水がより効率的、安全に公平にゆきわたり、分配さ

れるようにしなければならない。④ 各国政府は私利私欲の代わりに、全ての国にとっての公共の利益を守る具体的な法律を考え出す必要がある。⑤ 水資源をめぐる紛争状態にある国々は互いに対抗しあうのではなく協力し合うことに同意する必要がある。一方、水供給が少量あるいは不安定な地域での戦争は避けられなければならない。

7 ① 私の妹にこれを理解しろといっても無理だろう。② 彼女と一緒に座ってこれらのレポートを読んだところで、彼女は歯を磨きながら水を流しっぱなしにするのをやめないうわではない。③ しかし、妹にわからせるのをやめてしまおうというわけではない。④ 私自身も、もっと気をつけるだろう。⑤ 私たちは自分の役割をこなさなくてはいけない。なぜなら、今日の地球共同体では、ある国の人々の行動が全世界の人々の生活に影響を与えるからだ。⑥ 私たちはみな、地上のわずかな、減少しつつある水の供給に手を伸ばしており、私たちはその扱いにとっても注意しなければならないのだ。



英文の内容から推論する問題

本文中にははっきりとは書かれてはいないが、複数の文の内容をまとめることで推論できる。

▶ 筆者個人の話は第7段落で述べられているので、その内容を整理する。

第2文「水不足のレポートを読んでも妹には分からないだろう」

第3文「しかし、あきらめてはいない」

第5文「わたしたちは自分の役割を果たさなければならない」

第6文「減少する水資源の扱いに注意しなければならない」

▶ 第3文で述べている「あきらめない」とは「水の大切さを教えること」である。よって、彼女が取りそうな行動は、

「すぐには理解しない妹に、水の大切さを分らせるように仕向ける」

ということだと推論できる。

よって、その内容に一致する①が正解。

問5

問5 The speaker will most likely .

- ① gently encourage her sister to be more careful when using water
- ② read the reports from the UN and WWF to her sister
- ③ tell her sister to stop brushing her teeth so often
- ④ try to store as much water as possible

訳 筆者はたぶん、 だろう。

- ① 水を使うときはもっと注意するよう、妹にやさしく仕向ける
- ② 国連と世界自然保護基金のレポートを妹に読んでやる
- ③ そう何回も歯を磨くのをやめるよう妹に言う
- ④ できるだけたくさん水を貯える

解説/選択肢の研究

- ① 左を参照。
- ② 第2文の内容に不適。
- ③ 妹に水の重要性を認識させて、浪費しないように言いたいのであって、歯磨きの回数を減らそうとしているのではないので、不適。
- ④ 「水を貯える」ということは述べられていないので、不適。

語句 most likely do 「たぶん～する」 encourage 「励ます、仕向ける」

B

段落の話題を確認する問題

▶ (2)～(6)のトピックセンテンス(各段落の内容を端的に表す文)を中心にして内容を確認し、選択肢と照合する。

(2)「世界中の11億人が清潔な水を手でできず、状況は悪化している」(第1文)

→ ①「水問題の要約とある文書の紹介」

(3)「清潔な水が入手困難であることには理由がある」(第1文)

→ ⑤「水の供給不足のさまざまな要因」

(4)「レポートには先進国の水供給が減少している理由が書かれている」(第1文)

→ ④「先進国での水の利用」

(5)「アフリカの水資源の環境はどの大陸よりもひどい」(第1文)

→ ③「危機が最も悪化している場所」

(6)「諸国が水供給の管理を強化すべく協力すべきだ」(第2文)

「水資源をめぐる紛争状態にある国々は協力し合うことに同意すべき」(第5文)

→ ②「国際協力の必要性」

問6

Paragraph	Content
(1)	Introduction
(2)	<input type="text" value="51"/>
(3)	<input type="text" value="52"/>
(4)	<input type="text" value="53"/>
(5)	<input type="text" value="54"/>
(6)	<input type="text" value="55"/>
(7)	Conclusion

- ① A summary of water problems and introduction of a document
- ② The necessity of international cooperation
- ③ The worst places for the crisis
- ④ Use of water in developed areas
- ⑤ Various factors for water supply shortages

訳

- (1) 導入 (7) 結論 ① 水問題の概要とある文書の紹介
- ② 国際協力の必要性 ③ 危機が最も悪化している場所
- ④ 先進国での水の利用 ⑤ 水の供給不足のさまざまな要因

解説/選択肢の研究

左を参照。 語句 summary 「要約、概要」 cooperation 「協力」

語句・表現

- 1.33 BBC 「英国放送協会」
- 1.34 Mali 「マリ(共和国)」
- 1.34 Ghana 「ガーナ(共和国)」
- 1.34 depend 「頼る」
- 1.35 electricity 「電気」
- 1.35 level 「(水)位」
- 1.36 population 「人口」
- 1.37 Sudan 「スーダン(共和国)」
- 1.37 Ethiopia 「エチオピア」
- 1.38 protect 「守る」
- 1.39 furthermore 「さらに」

- 1.39 the Zambezi river 「ザンベジ川」
- 1.39 simply 「ただ、単に」
- 1.40 management 「管理、処理」
- 1.42 solve 「解決する」
- 1.43 as for ～ 「～に関しては」
- 1.43 specific 「具体的な」
- 1.43 solution 「解決策」
- 1.44 recommend 「推薦する」
- 1.45 infrastructure 「社会基盤」
- 1.45 improve 「改善する」
- 1.46 distribute 「割り当てる」
- 1.47 public good 「公共の利益」
- 1.47 instead of ～ 「～の代わりに」
- 1.47 self-interest 「私利私欲」
- 1.49 unstable 「不安定な」
- 1.50 prevent 「避ける」
- 1.51 even if ～ 「たとえ～でも」
- 1.52 run the water 「水を流す」
- 1.54 global 「地球の」
- 1.54 community 「共同体」
- 1.55 action 「行動」
- 1.55 affect 「影響を与える」

## 【別冊】復習ナビブック問題 解答

★ 解答の後のカッコは英文素材の出典箇所、⇒は文法項目のナビブック参照ページを示しています。

1

- ② (第4問 B- 問4 選択肢③) ⇒ p.24 4
- ① (第6問 - 第3段落第3文) ⇒ p.24 5
- ④ (第5問 - 第1段落第1文) ⇒ p.24 3
- ③ (第4問 B- 第1段落第2文) ⇒ p.28 4
- ① (第6問 - 第2段落第1文)
- ③ (第4問 B 30行目)
- ③ (第5問 - 第2段落最終文) ⇒ p.30 3

2

- (Thank) you for volunteering to help organize (the State University Marching Band Concert.) (第4問 B- 第1段落第1文) ⇒ p.26 1
- (The total amount of freshwater in the world) that is usable by humans is surprisingly small(.) (第6問 - 第3段落第2文)
- (As the BBC states, no) continent has a worse water situation than (Africa.) (第6問 - 第5段落第1文)

- ① (英文の訳は第6問 - 第1段落参照)

【選択肢訳】

- 「私が今、水を使っているのがわからないの？」
- 「使っていないときには、いつも水を止めているわ」
- 「私は毎朝、歯を磨かなければいけないのよ」

- ③ (英文の訳は第6問 - 第6段落参照)

【選択肢訳】

- 「ほとんどの国は、特定の地域では水の使用が管理される必要があるという結論に達している」
- 「国連の報告書は、多くの国が水の供給のよりよい管理のために、実際に協力し合っていることを示唆している」
- 「水がより能率的に供給されるために、国々は社会基盤を向上させるべきである」
- 「残念ながら、水が安定的に供給されない地域での戦争は避けることができない」